

移動農業委員会の開催

昨今の農業のとりまく情勢は相変わらず厳しいものがあります。農業委員会ではいつも農家の皆様と連携を保ち、意見や悩みを農業委員、職員が積極的に聞き、相談に応じています。

このたび、昨年に引き続き才三回目的移動農業委員会を開き、相談活動を行います。なお、今回は農作業の関係もあり、夜間に行ないますので、もよりの会場へおいで下さい。

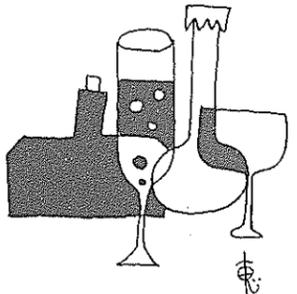
相談内容は、△農業者年金について、△農地問題について、△農家の納める税金について、△制度策について、△そのほか農業に関する諸々のことなどです。

日程で開きます。
二月十八日 十市農協本所
二十一日 三和農協本所
二十三日 市農協前浜支所
二十五日 市農協田村出張所
二十八日 市農協大塚支所
三月二日 長岡農協
いずれも午後六時三十分から開きます。

残火薬類の処理方法

ハンターのみなさん、二月十五日で猟期が終了しましたが、成果はいかがでしたか。

毎年猟期終了後、残火薬類の処理が不適切で事件事故が起きています。違反をすれば精神的な苦痛



はもちろん、処罰されたり銃砲所持許可が取消しになる場合があります。事件事故を防止するために次の事故に留意して下さい。

残火薬類の処理は早め、▽猟友会を通じ、または直接銃砲火薬店へ保管を委託する▽不用の残火薬類は警察署に差し出し廃棄処分する▽短期間に標的射撃場で標的射撃に完全使用する。

右のいずれかの措置をこころじ、自宅で保管しないようにしましょう。南国警察署

国道32・55号線の敷地調査

昭和52年1月27日から3月30日までの間、道路法第66条の規定により、国道32号線では南国市才谷(市界)～領石字鳥首までを、国道55号線では南国市大浦字松ノ下～大浦字松ノ本までを立ち入り調査します。ご協力ください。

建設省土佐国道工事事務所南国国道維持出張所 ②1451-2

募集 大徳女学院生徒募集

大徳女学院では五十二年度の生徒を募集しています。修得科目は洋裁、和裁、あみもの、茶道、華道、料理、手芸等となっております。

川干 山田堰の水止め

三月一日から九日までは、恒例の山田せきの水止め期間となっております。この季節は一年中で一番火災の多い月です。火災予防や菜園芸などの用水確保には十分注意して下さい。

森材 間伐のすすめ

現在、間伐の必要な林分が相当多く見受けられます。間伐は、収益をあげられればそれにこたえたことはありませんが、たとえそれがなくても放置することができない。植栽、下刈、つる切、除伐の莫大な資金と労力を注ぎ込んでおきながら、今一歩というところで放置するのは、今までの努力が無に帰することになります。

産業経済課

入選作決る

非行化防止作文

県下の中学生から募集していた「少年非行化防止」作文入選十編が、このほど決りました。

これは、県防犯協議会が募集していたもので、四百八十二名の応募がありました。どの応募作品も少年たちが家庭や学校、地域社会の中で何を考え、何を悩み、問題視しているのか、素朴なうちに真剣な訴えが述べられています。

- 入選 香長中学校三年藤岡ゆか
三年田内千穂
三年前田寿枝
三年嶋滝虎美
三年門田美香

学生生活の中で

入選作品のなかから、優れた作品を一編紹介してみたいと思います。

藤岡ゆか

先日、久しぶりに会った友達から、

「自分は絶対、非行などに走らないと思ってるけど、一人っきりの淋しい状態が続くと、こんなことが原因で非行化しそうになるんじゃないかと不安で、悲しくなる。」

と、悩みをうちあけられました。それというのも、彼女は中学校進学の際に私達と離れて別の中学校に進学しました。その学校が彼女の性格に合わないらしいのです。

みえや体操でいつも人の言うことばかり気にしているような人が多いらしくて、彼女の明るく陽気な性格ではかえってしらじらしい目で見られることもあるらしいのです。

たまたま、授業中に先生の話も聞かず、みんながあまりおしゃべりばかりしているのを、彼女はその場の雰囲気を作りかえようと大きな声で発表したんだそうです。

するとみんな白けてしまい、一部の人は、クスクスと笑われてしまったそうなんです。そして心から安心して話せる人もみつからず、みんなの態度にいや気がさすようなのです。

彼女の心が今は、不安定なので

全部が全部この調子だという訳ではないでしょうが、彼女の気持ちに気づいてやる人、助けてやる人は一人もいないのかと思うと、私は普段ならば、私の意見をズケズケ言うところでしたが胸がつまんだようでも何とも言えず、ただうんうんと聞いてあげるだけでした。そして、いつも私を励ましてくれていた明るい彼女が、べしやんこになってしまっているように、私まで、悲しくなり、その時の彼女の姿は、深く私の心に残っているんです。

私も中学一年の入学当初から一学期が終わる頃まで友達もできずとも淋しい思いをしたことがありました。でも今は学生生活を自分なりに楽しく送っているつもりです。なのに、同じように学校生活をしていく私の友は、淋しい思いで沈んでいるのです。

なぜ、彼女は、楽しい学校生活が得意なんでしょうか。私の楽しいという生活は、何もかも全部おもしろい訳じゃありません。いやなことたくさんあります。けれど私は、一日が終わった時、悲しい、くやしい、淋しいことがあっても、自分がふり返って満足な行動ができたと思うなら「今日は楽しい一日だった」と考えます。それで、楽しかった一日ということにしてしまうのです。また、悲しいこと

しかなかったような日は、「今日は悲しい日だった」と思ってしまう。さらには「今日が悲しい日だった」と思ってしまう。さらには「今日が悲しい日だった」と思ってしまう。さらには「今日が悲しい日だった」と思ってしまう。

これは、私の淋しき、悲しさを忘れる一つの方法です。彼女も、何でもいから、一つ考え、やってみて、不安に、うち勝っていかれるようがんばってほしいのです。自分から明るい考えを持つことは大切だと思います。今度彼女に会ったら、私は自分の意見を言い彼女の心のモヤモヤを解決できるような協力してあげたいです。

さて、この事があってから、私は自分達とは遠い世界のことだ。たような非行の原因が意外と身近にあるように思えました。

明るくまじめだった人でも悲しみや淋しさにぶつかるとせつなく高くつみ上げた積木も音をたててくずれていくように、もろく弱い気持ちになつていくのです。そうした、ふらつとした気持ちが悪い誘惑に負けたり、どうでもいいような態度になつてきて、結局は、非行につながっていくのではない

でしょうか。しかし、ふらつとした気持ちを持たないよう心がけること、また、一度はそういつた気持ちになつても、くずれた積木を今度は、しっかりと確実に積み上げていくように、もう一度強い意志を持つようがんばることが、非行を防ぐ根本的な方法だと思います。

そして、まわりの環境に動かされない、そんな強い意志を自分が作り上げていくことがこの学生時代、一つの課題でもあると思うのです。私達、学生のしなればならない事は、勉強やスポーツだけではないはず。心身ともグングン成長するこの時期にいろいろな経験を、人間として学ばねばならない大事なことがたくさんあります。明るい未来を築くのは他ならぬ私達なのです。そのためにも今から自分の考えをはっきりさせ強い意志を持てるよう努力する、そして非行化をなくすことも私達の仕事だと思えます。

また、私は未来も大事だけれど、現在の自分も大事にしたいと思えます。たつた一度しかない、この学生時代を、後になってふり返った時、輝やく目で生活し、持っている力を全部出して心を燃やしていた、そんな私の姿が思い出されるように、今を、せいじつぱい生きていきたいと思います。